

【いなぐま通信】

関節リウマチ

朝起きた時に手指のこわばり が、微熱が続いたり、関節の腫れや痛み が気になる。こういった症状があればひょっとすると関節リウマチの警告サインかも？
今回は関節リウマチについて考えていきましょう。

・関節リウマチの症状

上記のように朝の手指のこわばり(1時間以上続く)や、左右対称の関節の腫れ・痛み、疲労感、微熱、食欲不振、体重減少などの全身症状を伴うこともあります。

・進行すると・・・

軟骨や骨の組織が破壊され、関節が変形してしまい、力が入らなくなったり、うまく動かす事が出来なくなったりします。

現在、関節リウマチの治療に関しては医療の分野の中でも目まぐるしく日々発展している分野の1つです。

検査法も確立されてきており、早い段階での診断が出来れば、素晴らしい効果が期待できる薬も開発されていて、進行を防いだり、痛みを和らげる事も期待できます。

ただ、加齢が原因で上記の症状が出る事もあります。

ご自分で判断するのではなく専門医に早目に診てもらおう事と、一度診察してもらって違っていても一生大丈夫という訳ではないので、症状が続くのであれば定期的な診断をお勧め致します。

バックナンバー

[2010/12号 コレステロール2](#)

[2010/11号 コレステロール](#)

[2010/10号 痛みの悩み 2](#)

[2010/9号 痛みの悩み](#)

[2010/8号 平均・健康寿命](#)

[2010/7号 骨・関節の衰え](#)

[2011/6号 関節リウマチ](#)

[2011/5号 こむら返り](#)

[2011/4号 花粉症 2](#)

[2011/3号 新型インフルエンザ](#)

[2011/2号 動脈硬化](#)

[2011/1号 ノロウイルス](#)

[過去のものはこちらから](#)

